



会報 まえだ 407

発行者 会長 高嶋威男
 編集 竹内(と)
<http://maedacho.jp/>

可燃物にご注意ください 秋葉台公園秋葉側斜面不審火

秋葉台公園の秋葉町側の斜面などで、今月2度目の不審火が発生しました。1回目は今月初旬(2月7日?) 2回目は(2月21日)でした。何れも12時から13時位で、消防車3~4台出動して消火致しました。皆さんも家の周りに燃えやすい物がないか、再確認をお願いします。

前年を若干上回る ~平成29年度刑法犯発生状況~

平成27年度、28年度と刑法犯発生件数は20台をいたしました。29年度は若干上回り22件でした。以前に比べ低い水準になっています。これも日ごろの夜間パトロール、幟の設置などの防犯活動が効果を上げていると思われます。特に多かったのが、「オートバイ盗」、「自転車盗」でした。「空き巣」「忍び込み」は0でした。30年度も皆さんの高い防犯意識で、さらに犯罪の発生を防ぎましょう。(防犯部)

下川町「アイスキャンドル ミュージアム」 に行ってきました

今年44回目を数える下川町の冬の風物史「アイスキャンドル ミュージアム」で冬の下川町を体験してきました。今年は雪も多く、顔が痛くなるほど寒さも厳しく、いい体験ができました。今年は会場が街中に移り、街全体が盛り上がっていました。おまけに、オリンピックのラージヒルと重なり、大きなテレビ画面を見ながらレジェンド葛西を応援また、アイスキャンドルの灯る会場での焼肉パーティーは楽しかったです。またスノーでの森の散策は森で生活している生物の様子が観察できました。(会長)

環境講演会&冬の体験キャンプ報告会

恒例の「環境講演会&冬の体験キャンプ報告会」は2月3日(土)に男女共同参画センター横浜(フォーラム)のホールで開催されました。環境講演会は「2100年9月30日の横浜の天気予報」と題して、

現在NHKラジオ気象キャスターの伊藤みゆきさんにお話をいただきました。2100年9月30日の天気予報は、なんと気温41℃で、その年の真夏日



講演する伊藤みゆきさん

(30℃以上)は100日を数える。との予報は、かなり厳しいものであります。私たちの生活から排出したCO2により地球温暖化が進み、人類だけでなく多くの生物が生きるかどうかの危機を迎えます。そんな地球温暖化をもたらした私たちには1日も早くストップさせる責任があります。冬の体験キャンプ報告会では、今年1月6日~8日の2泊3日で、北海道下川町で冬の体験をした子ども達11名が堂々と発表する

姿は、参加者から大きな賞賛を受けました。(川上地域エコ活動委員会)



冬の体験を発表した子ども達と伊藤みゆきさん

食廃油 回収実績報告

1月実績	平成29年度累計
25	230

単位：リットル
(川上地域エコ活動委員会)

会務報告 会長 ※=前田町内会館

- 2月11日(日) 13:30~ 相和会定例会、健康体操
- 2月13日(火) 9:30~ 川上小学校「まち」とともに歩む
学校づくり懇話会 (川上小)
- 2月13日(火) 10:45~ 川上小学校放課後キッズクラブ
評議会 (川上小)
- 2月13日(火) 13:45~ 品濃小ランニング大会
- 2月16日(金) 16:00~ 秋葉小学校・中学校まちづくり
懇話会 (秋葉小)
- 2月16日(金) 17:15~ 秋葉小学校放課後キッズクラブ
評議会 (秋葉小)
- 2月17日(土) 18:00~ 北海道下川町アイスキャンドル
ミュージアム (下川町)
- 2月20日(火) 13:40~ 秋葉小1/2成人式

- 2月24日(土) 14:00~ 川上地区連合町内会役員会
- 2月25日(日) 14:00~ 防災委員会(※)
- 2月25日(日) 15:00~ 役員会(※)
- 2月26日(月) 10:00~ 品濃小まちづくり懇話会
- 3月1日(木) 14:30~ 戸塚区自治会町内会長感謝会
- 3月4日(日) 12:30~ 役員部長会(※)
- 3月4日(日) 14:00~ 組長会(※)

今後の予定 会長 ※=前田町内会館

- 3月9日(金) 9:20~ 秋葉中卒業式
- 3月16日(金) 9:50~ 秋葉小卒業式
- 3月18日(日) 15:00~ 町内会会計監査(※)
- 3月19日(月) 10:00~ 品濃小卒業式
- 3月20日(火) 10:00~ 川上小卒業式
- 3月25日(日) 15:00~ 役員会(※)
- 3月26日(月) 14:30~ 秋葉中ファンド委員会
- 3月31日(土) 13:00~ 川上地区連合町内会広報部会
(秋葉町会館)
- 3月31日(土) 14:00~ 川上地区連合町内会役員会
(秋葉町会館)
- 4月1日(日) 10:00~ 総会議案書配布(※)、
- 4月5日(木) 10:00~ 秋葉、川上、品濃小入学式、
- 4月5日(木) 13:00~ 秋葉中学校入学式
- 4月15日(日) 12:30~ 役員部長会
- 4月15日(日) 14:00~ 町内会総会 15:00~新組長会

前田町物語 一枚の古い地図を見て

明治の初めころの前田町の地図が、代々の会長に受けつがれて保存されています。たいへん古くつぎ目などもはがれていますので、今、表具屋さんで表装してもらっています※。

そのころ前田町は相模国鎌倉郡前山田村と言っていました。川上地区七ヶ村の中でも一番小さな村でした。住民はわずかに十二世帯でその地図には、その名前が書かれ、大きな判が押されています。その名をあげますと、内島治郎吉、沼田利太郎、近藤左工門、鈴木藤兵衛、近藤源治郎、近藤早左工門、鈴木音工門、安井伊佐工門、内島権左工門、加藤友八郎、内島清左工門、長蔵寺の計十二名です。長蔵寺は、今秋葉にありますが、その頃は千足屋の上の山に寺がありました。

そのころ他の村の者から「前山田村ははだか馬だ」と言われたそうですが、それはクラがないということだったそうです。

田が十町六反六畝十五歩、畑が七町六反二畝十四歩、山林が二十一町五反九畝九歩といえますから山林がむらの半分以上を占め、あと田と畑の農村でした。

※編集注：この地図は現在町内会館に保管されています

前田町物語 神奈中バスの前身 乗合相武自動車

これは内島寅吉さんのお話です。「私がまだ幼少のころ自動車などはめったに見られなかった。たまにノーパンクのトラックが砂利道をがたがたと砂ぼこりを立てながら走っていた。当時、戸塚駅ー吉野町間を乗合相武自動車が走っていた。乗合自動車といっても、屋根はほろをかぶった三人位しか乗れない小さな自動車でした。前に三角の青い旗をひるがえしながら走ってきました。現在のようにバス停などはなく、お客が手をあげるとどこでも止まって乗せてくれたのです。その相武自動車の運転手を、私の叔父さんが二年位やったことがありました。その相武自動車が現在神奈川中央交通KKにまで大きくなったのです。

次に、東海道の砂利道を掃除したり、穴があれば土を入れたりして補修工事をする役目の工夫さんがいたものです。その当時の工夫さんは、川上町の大山藤太郎さん、秋葉町の高橋勘蔵さん、加藤朝治郎さん、平戸町の茶店を出していた浦野さんでした。工夫さんは作業衣の背中に○の中に神と印した半てんを着て作業していました。また、「ふるさと戸塚」58Pには次のようになっています。「大正十二年 戸塚駅からお三の宮間を乗合自動車が走るようになった。相武自動車株式会社の五人乗りの幌型の『スター』という外車である。料金は一軒家(柏尾町)前からお三の宮まで大人七十銭で、キップは直売と前買いがあり、前買いは一軒家で売っていた。一日五往復であった」と。

当時の市電が七銭であったので、ちょうど十倍という高値であった。」

編集注：昭和六十年頃会報に連載され、昭和六十一年十月に前田町町内会文化部がまとめた「前田町物語」を紙面に余裕のある時に再掲しています。

会員の異動(2月受理分) 総務部・広報部

「会報まえた」に関するご連絡は下記までどうぞ。

pr@maedacho.jp 竹内町内会HP <http://maedacho.jp/>

※町内会のホームページでは、これまでの町内会の活動や町内会館の利用について、入会・退会の手続きなどを確認いただけます